

科目コード					担当者氏名		教授 落合 恵美子		
授業科目名 (英訳)	社会学特殊講義 Sociology(Special Lectures)								
配当学年		単位数	2	開講期	前期	曜時限	月・2	授業形態	講義
題 目	若者問題の社会学的構造—政策形成と国際比較								
〔授業の概要・目的〕									
<p>本講義では、多様な事例を扱いながら、現代社会において生み出されている「若者問題」の構造を分析するための新たな視点を提案する。若者問題と社会政策との関連性、国際比較の可能性と方法についても言及していきたい。</p>									
〔授業計画と内容〕									
<p>独身貴族、パラサイトシングル、不登校、援助交際、ひきこもり... 日本社会が次々と独特な「若者問題」を生み出す傾向は強い。しかし、そういった社会的に認識される「問題」を社会学の観点からどう捉えれば良いのか。そして「若者自立・挑戦プラン」が象徴する近年の若者政策とその背景にあるフリーターやニート問題の関係はいかなるものであるか。本講義の前半では、社会構築主義と社会政策理論を応用してこうした現象に迫り、多くの「若者問題」が共有する社会的メカニズムを明らかにする。後半では、日本における労働市場の変化を若者の視点から分析し、「柔軟性」と「安定性」のバランスについての国際的議論を踏まえながら考える。未発展の分野である若者問題の国際比較の可能性についても検討する。</p> <p>* 本講義は国際比較の観点を強化するため、Tuukka Toivonenと共同で行う。</p>									
〔履修要件〕									
〔成績評価の方法・基準〕									
〔教科書〕									
〔参考書等〕									
<p>荻野 達史 など 『「ひきこもり」への社会学的アプローチ メディア・当事者・支援活動』 参考文献数は相対的に多いが、分かりやすく解説する。</p>									
〔その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等)〕									
<p>参考文献 Spector &amp; Kitsuse (1977) Constructing Social Problems. Cohen (1972) Folk Devils and Moral Panics. Hacking (1999) The Social Construction of What? Esping-Andersen ed. (2002) Why We Need a New Welfare State. Goodman (1990) Japan's International Youth. (多くは日本語版あり)</p>									